

ウイルス分離及び抗原検出情報 2007年

仙台市内病院

検体採取日

	第48週		第49週		第50週		第51週	
	11月26日～12月2日		12月3日～12月9日		12月10日～12月16日		12月17日～12月23日	
インフルエンザ ウイルス								
A(H1)型	3	9	17	0				
A(H3)型	0	0	0	0				
B型	0	0	0	0				
C型	0	0	0	0				
未同定	1	0	0	0				3
ハラインフルエンザ ウイルス								
1型	2	2	0	0				
2型	0	0	0	0				
3型	0	0	0	0				
4型	1	0	0	0				
RSウイルス	13	22	19	0				
（実質患者数） [†]	(11)	(17)	(16)	(0)				
ムンプスウイルス	0	0	0	0				
麻疹ウイルス	0	0	0	0				
アデノウイルス	3	1	1	0				
エンテロウイルス	1	1	0	0				
ライノウイルス	0	0	0	0				
単純ヘルペスウイルス	2	0	1	0				
サイトメガロウイルス	0	0	3	0				
分離総数	26	35	41	3				
検査検体総数	91	100	124	99				

抗原検出状況

第51週

(2007年12月17日-2007年12月23日判明分)

仙台医療センター	件数	陽性数
インフルエンザ ウイルス	44	2 (A型2)
RSウイルス	16	9
ロタウイルス	6	1
アデノ(呼吸器)	20	4
アデノ(眼科)	0	0
アデノ(便中)	6	1
水痘帯状疱疹	1	0
単純ヘルペス	2	2
検査検体総数	95	19

†: RSVのウイルス分離は同一患者から複数の検体が提出される場合がありますので、この欄で実質患者数をお示ししております。

なお、これらの成績は主に以下の医療機関から定期的に送られてくる検体を解析したものです。

*永井小児科医院、庄司内科小児科医院、仙台医療センター、東北厚生年金病院、東北労災病院

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
臨床研究部ウイルスセンター 2007年12月25日